

ありがとう

総社中央小学校だより



No.1
校長室より
令和6年4月9日

進級おめでとうございます!

校庭の桜や色とりどりの花が、進級した子どもたちをやさしく迎えてくれました。11日に入学する新入生72名を加え、全校403名で令和6年度の新学期がスタートしました。始業式での子ども達は、新たな希望を胸に「やる気の姿勢」が見られ、頼もしく感じました。



子どもたちの夢の実現に向けて教職員が一丸となり、認めほめることを大切に、家庭や地域の皆様とともに全力で頑張っていきたいと思えます。

本校の合言葉は「Let's try! 中央!」です。「子どもは教師の鏡」ですので、教師も夢に向かって挑戦していきたいと思えます。学校教育の推進につきまして、今年度もどうかご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

夢や目標に向かって「Let's try! 中央!」

始業式では、「夢や目標に向かって努力を続けること」「普段からの行い(根っこファイブ)」の大切さについて、「大谷翔平選手の目標達成シート」の話をして題材にして伝えました。

<始業式での話の抜粋>

世界的なスーパースターになった大谷翔平選手ですが、高校時代、将来はプロ野球選手になるという夢をもち、それを実現するためにはどんな生き方をすればよいかを考えました。右図は、そのとき大谷選手が作成した目標達成シートです。真ん中に「ドラフト一位指名8球団」という大きな目標を書き、その周りにこの目標を達成するために必要な8つの小目標を挙げました。そして、さらにその小目標を達成するための8つのことを考え、8×8の64個の努力を続けたのです。この中には「あいさつ・ごみ拾い・部屋掃除」など、中央小の「根っこファイブ」も入っていますよ。大谷選手は野球の技術を磨くことだけでなく、「根っこファイブ」などの日頃からの行いを大切にしていたのです。これからも「根っこファイブ」を頑張っていきましょう。そして、みなさんはもちろん64個じゃなくて1個でもよいので、いつも目標やめあてをもって努力を続けましょう。

将来何になりたいかも含めて、「夢」とはいつかは実現したい「目標・めあて」のことです。こんな自分になりたい・こんなことができるようになりたいというものです。どんな夢を持ったかまた教えてくださいね。

「考える子」「助け合う子」「きたえる子」になるように「Let's try! 中央!」

体のケア	サプリメントを飲む	FSB 90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたく	リストの強化
柔軟性	伸びる	FSB 130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安定	回転数アップ	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食後15分休憩	下腿の強化	体幹強化	コントロール	コントロール	力まない	可動域
はっきりとした目標設定	一歩一歩進めよう	頭は冷静に考えよう	伸びる	コントロール	キレ	軸をぶらさない	下腿の強化	体幹強化
ピンチに強い	メンタル	本意に込めよう	メンタル	ドラフト1位指名	スピード160km/h	体幹強化	スピード160km/h	肩回りの強化
速をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	謙	変化球	可動域	ライナーキャッチ	ピッチングを速く
感性	愛される人間	行動性	あいさつ	ごみ拾い	部屋掃除	コントロール	フォークボール	スライダークレ
思いやり	人間性	感謝	道を大切にしよう	謙	勝利への執念	速く	変化球	打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を語る	コントロール	ストライクからボールに変わる	進行きをイメージ



夢いっぱい 笑顔いっぱい ありがとういっぱいの
総社中央小に!

総社市立総社中央小学校教育プラン



〈総社市教育大綱〉

○総社を愛す子供 ○心優しい子供 ○礼儀正しい子供

〈本校のミッション〉

みんなが「通いたい」「通わせたい」「勤務したい」学校

〈学校教育目標〉

豊かな心をもち たくましく生きる児童の育成
～夢いっぱい 笑顔いっぱい ありがとういっぱい～



〈めざす子ども像〉

自主性・主体性

考える子

- 自分の考えを表現し、進んで学ぶ子
- 自分で考え、よりよい行動ができる子

児童が主役の授業
課題解決学習
家庭学習・読書

助け合う子

- 思いやりのある言動をする子
- 互いのよさを認め合い協力する子

PBIS活動
人権教育
道徳教育

きたえる子

- 心身ともに鍛える子
- 夢や目標に向かって努力を続ける子

体力づくり
健康教育
目標教育

夢を育む

合言葉

「Let's try! 中央!」

〈職員的心得5〉 「子どもは教師の鏡」

- ①夢をもち「Let's try!」
- ②学び続けよう
(教職への情熱)
- ③認め、ほめる達人になろう
(子どもへの愛情)
- ④笑顔と「ありがとう」を心がけよう
- ⑤徹底・継続をしよう



強い根っこには美しい花
(人間力)が咲く

〈根っこファイブ〉

- ①あいさつ
- ②「はい」の返事
- ③くつそろえ
- ④だまって掃除
- ⑤話は目で聴く

〈家庭・地域連携〉 「地域と共にありがとう」

- ①学校支援ボランティア
- ②学校評価アンケート
- ③積極的な情報発信
- ④こ幼中との連携事業
(家庭)
- ⑤基本的生活習慣
- ⑥家庭学習



〈学校だより「ありがとう」に寄せて〉

私は子どもたちに「感謝」の気持ちと「努力」の大切さを言い続けてきました。「ありがとう」と言える子は、人に関心が向けられる思いやりのある子です。人を褒めたり「ありがとう」を言ったりすると、自分のことも好きになってくるそうです(他者承認していくうちに自己承認も起こることが心理学的に証明されています)。

「ありがとう」の言葉があふれる学校・家庭・地域になるといいなという思いから、このタイトルにしました。不定期的ではありますが、子どもたちの姿を中心に発行させていただきます。ご家庭や地域の架け橋となれば幸いです。

(今後は「すぐーる」での配信になります)